

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和6年7月29日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
神奈川県川崎市多摩区枳形1丁目23番1号
氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
電元社トーア株式会社
代表取締役社長 熊木秀一
第25条第3項・第25条第4項
第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第4項の規定に基づき、事業者行動計画を策定(変更)事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	電元社トーア株式会社 代表取締役社長 熊木秀一
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	神奈川県川崎市多摩区枳形1丁目23番1号

1 事業所の概要

事業所の名称	電元社トーア株式会社 近江工場					
事業所の所在地	滋賀県湖南市小砂町4番地4					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	9	2	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 電気溶接機製造
事業の概要	電気抵抗溶接機的设计・製造					
従業員の数	100	人	作業時間	7.75	時間/日	
該当する事業者 の要件	☐ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	☒ 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	台	照明設備	台
	コンプレッサ	台	空気調和設備	台	その他	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	令和6	年度	報告対象年度	年度
	終了 年度	令和10	年度		

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

電元社トア株式会社は、物づくりを通して社会に貢献するという企業理念のもと、製造業として環境に配慮した製品の提供に努めてまいります。
また、地域の環境保全活動(湖南工業団地協会)に協力し、低炭素社会の実現に協力してまいります。

1. 事業活動を通じて環境保全と汚染予防に努めます。

- ① 省エネルギー、省資源に努めます。
- ② 産業廃棄物の削減とごみの分別、再資源化に取り組みます。
- ③ 節電・節水に努めます。

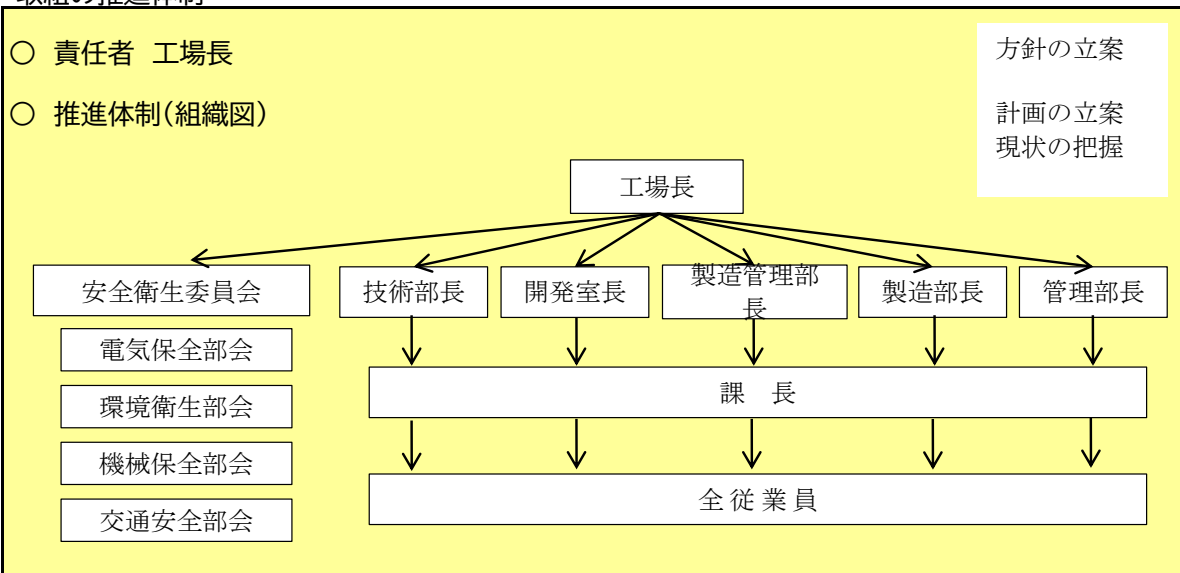
2. 環境保全に関連する法規制を遵守します。

3. この方針を全従業員に周知徹底し全員参加で取り組みます。

2 取組の推進体制

○ 責任者 工場長

○ 推進体制(組織図)

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- 事務所・食堂のエアコンを省エネ型新機種に更新した。
- 受電設備のトランスを更新した。
- デマンド計を更新し、使用電力を監視できる体制にした。
- 工場内白熱電球を一部LED化した。
- 社用車をハイブリッド車、低燃費車に更新した。
- 夏季の空調室外機の負担軽減のため太陽光の遮熱対策をした。
- 変圧器棟の屋根の二重化による遮熱・保温の対策をした。
- 屋外水銀灯をLED化した。
- 本工場棟の屋根の二重化による遮熱・保温の対策をした。
- 屋内常夜灯(蛍光灯)をLED化した。
- 事務所棟の屋根の二重化による遮熱・保温の対策をした。
- キュービクル改修による省エネ化の実施
- 老朽化コンプレッサーの更新

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	事務所エアコン温度の上下限設定による節電	R6～R10	
2	運用改善	昼休み時間(12:10～13:00)の消灯による節電	R6～R10	
3	運用改善	公共交通機関の利用	R6～R10	
4	運用改善	郵便物届出時の自転車利用	R6～R10	
5	設備導入	事務所エアコンの更新による節電 エアー配管の更新によるコンプレッサー負荷の軽減	R8～R9	

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
当工場でCO₂排出の90%が電気の使用によるものである。 2023年電気使用量(699千kwh)をBMとして、5年後(2028年)に10%ダウン(629千kwh)を目標とする。 ・旧型エアコンの更新 ・エアー配管の更新 ・機械加工装置、コンプレッサー等の電気使用量の大きい機器の更新 ・節電の意識付け ・待機電力の削減	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	195					
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	291					
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	291					
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減によりCO₂ネットゼロ社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容およびその実績

取組の内容等	取組の実施状況
弊社では高周波加熱装置に代わる直流インバーター式抵抗加熱装置を販売しています。鋼材(板・パイプ・丸棒)の加熱工法(焼き入れ、焼き戻し)に有効で電気代が約半分になります。	販売量、引合いが継続してあります。
	CO ₂ 削減貢献量
	t-CO2

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

目標および目標設定の考え方

(3) 上記の取組にかかる目標の進捗に対する自己評価およびCO₂削減貢献量の算出根拠

目標の進捗に対する自己評価
CO ₂ 削減貢献量の算出根拠

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	343					
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂	343					
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh	0.434					
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	運用改善	出張時の公共交通機関の利用促進	R6～R10	
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
保有車輛の数	台	5					
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	0					
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	3R	廃棄物の分別、再資源化を促進	R6～R10	
2	その他	待機電力の削減による節電の促進	R6～R10	
3				
4				
5				